京城新報

人の一生は重荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

●京城私信　ひら

◎啓上、さしも猖獗を極めたる虎疫も當局者の鋭意防疫に盡瘁せられたる一般民人の衞生清潔に留意したるに依りて殆んど終滅の期に近づき申候、惡疫の流行は決して歡迎すべき事にはあらざる可きも此の際拂ひたる高き犧牲によりて一般民人をして平常衞生清潔の忽にす可らざるを現實に覺悟せしめたる精神的教訓の價値は多大なるものと存ぜられ候、果して然らば此の間の犧牲者も無意味なる死を遂げたるには非ざりしものと云ふを得べく聊か以て慰むべき乎。

◎然は云へ其の犧牲となりし死者及び其の遺族に對して余は衷心より哀悼の意を致す者に有之候、就中其の防疫事務に鞅掌したる結果病毒に感染し職に殉ぜられたる官公吏諸君其の同僚諸君及び遺族諸君に對し一般民人に代りて感謝の意を表明致すことに躊躇致さず候、意ふに一般民人間にありても不同意ある可らざることゝ確信罷在候。

◎此れに就き本紙平民文庫欄投書家の所謂防疫官公吏の慰勞觀楓會等の開催は最も其當を得たる提唱と歡迎すべきものと被存候日韓有志家諸君の主唱を煩はし度事に候。

◎南山本願寺別院にては女中會なるものを設けられ昨日曜を以て開會式を擧げられたる由に御座候其の趣旨とする所は「婦人としての心得諸般を論へ一面母國を去り而も他人に寄食する彼等に幾分の慰安を與へん」との事にして毎月十日、廿日の二回宛を開會し講話、餘興、茶菓接待等も有之候由に御座候、近頃最も必要有益なる企と存候雇主諸君たるものは此の會合を助長すべき責任あるものと承知せられ度希望致申候。

●本年度學部施設事業

本年度上半期に於て學部の施設に係る事業の大要は左の如し

▲補助指定普通學校　光武十年學制改革以來漸次設立されたる官公立普通學校は六十校に上れるも是にては到底普通教育の普及に不充分なれども財政の制限あり增設するを得ざるを以て地方の適否、維持の確實、成蹟の良否等を考へて補助學校とし日人教官一人韓副訓導一人宛を派し其俸給を國庫支辨維持費は學校持とせり此種の學校の本年上半期に指定されしもの三十一校あり

▲高等學校增設　從來京城に一校なりしも不足なるを以て平壤官立日語學校を高等學校とし職員及其他組織を改善擴張したり

▲實業教育の開始　同教育普及の切實を認め爲に同學令を布き質實にして最も時世に恰當すべき實業的人物養生に傾注し先手初として從來の仁川官立日語學校を同實業學校に改造せり

▲同時釜山開成學校を學部に引繼ぎ全然組織を改更し公立實業學校となし同學監には高等商業學校の出身者を措き同時規摸を擴張せり

▲私立學校の認可　昨年八月同學校認可及び取締法發布以來同學令の精神を了解し本年は同認可申請は非常に增加し來り六月末迄には實に千九百九十五件の出願同認許八百廿の多數に昇り尙ほ九月迄には出願二千六十九認可千八百五十二の數を算するに至れるが其中宗教者によりて經營さるゝもの八百十一を示す

▲教科書籍の檢定及認可　學部編纂の他同檢定の上若しくは使用認可を與へしもの百十九件なりし

▲學會の認可　從來政事若しくは社會與味を混同せし學會に對し取締りの必要を認め同取締學令發布嚴重取締實行するに至れり

▲總じて同期間の學部の施設は概略上叙の如くなるが他校舍の增築職員の增加及學生の增加等逐年擴大されつゝあり殊に實業教育に對する施設の如きは最も時世に適合せる法といふべし

●釜山漁業港の計畫案

釜山に於て漁港を設け其繁榮を謀らんとするの計畫は目下其筋にて調査中なるが今其の概要を洩れ聞くに(一)財團法人を組織し諸般の設備經費を自營せしむること(二)漁船は一定の區域を限り區內を以て水產業の爲めに一部を自由港とすることの二箇條を骨子とする筈にして漁港內には給水場、漁船溜場、精算所、稅關出張所、需要品供給所、冷藏庫、食鹽蓄貯所、競賣所等を設くる豫定なりと云ふ

●韓國製酒釀造試驗所

元關稅局の所管たりし釀造試驗所は今回臨時財產整理局の所管に移され孔德里に建築中なりしが九月末落成せしを以て目下機械の据付中にして今年內に總ての設備を終り來年より釀造に着手し諸種韓國酒類の試釀を爲す筈なりと



第五席　伯山改　神田松鯉口演

爲朝は猩に向ひ「汝等は猛き神なり、今、食を爭ひて互ひに傷つき痛む事あらば、我れ勞せずして兩つながら獲ん事易し、凡そ生とし活きるもの一たび命を失はゞ何の樂しき事あらん、我其肉を二つに同じやうに切つて遣はす程に、疾く爭ふ事を止めよ」と言ひつゝ弓の末を揷し入れ一撥ね丁と反ねれば二匹の猩は大力の弓杖に支へられ、左右へハタと轉び伏し、再び挑み戰はんともせず、爲朝は腰なる刀引拔いて、肉を平等に切つてやりました、二匹の猩は其勇氣に怖れてか、將た又其言葉を解したのか、再び爭ふの氣色も無く、流るゝ血汐をペロ／＼と舐め分つて貰ひし肉を食し、爲朝を熟々と視て居たが、忽ち尾を振り頭を垂れて恩を謝するかの如くに見へます 爲「ウムさては畜生なりと雖も、我が言葉に感服して和睦致しつるか人間にして姦智に長じたるを虎狼と稱ふ、然るに今此有樣を見れば猩却つて義あり、禮あり、信あり、可愛の奴よ」と、頻りに頭を撫でさすれば尾を振り耳を垂れて馴々しき有樣でございます 爲「オヽ、汝等今後互に睦みて爭ふこと勿れ、我は道に踏み迷ひしもの、イザ汝等に別れを告げん」と言へば、猩は前に立つて歩き出し蠻案内をなすものゝ如くであります、爲朝早くも之れを察し二匹の猩に導かれて十五六町も來たと思ふ頃、如何しけん猩は急に尾を捲き地上に伏して物に驚き怕れる如き樣子 爲朝コハ怪しさと眺つと向ふを見れば、茅、芒蓬々と生茂る叢の内より一人の男ヌッと計りに現れ出でた、其扮裝如何にも異樣にして頭には鹿の皮の頭巾を被り、身には栲と云ふ木の葉つなぎの衣類を着し、棕櫚の皮の脚絆を着け、腰には長き刀を差し身の丈六尺餘年は三十餘りと相見ゆ、獵人と見れば弓矢を持たず、木樵かと思へば刀を差し居り、コハ追剝をする山賊の類ならんかと、爲朝は立止つて弓を杖つき打ち見やれば、彼れも爲朝の傍近くへ進み來り、禮儀を正して 男「御貴君は近頃此近邊に噂さ高き御曹子八郎の君にて在はすべし、斯く申せば定めし怪しみ給はんか、某は紀平次と云ふ獵夫にて久しく此の國に住む者にて候、祖父は元琉球國の人なりしが、或年漂流して此所に來り、遂に日本に止り、肥後の菊池に奉公致せしが、祖父沒してより故ありて浪人なし、再び此豐後に歸り、世を渡る便りなきまゝ獵夫の業を致して居り申候、然し某は鳥獸を獲るに弓矢劍戟を用ゐず、只礫を以て狙ひ擊つに百發百中、凡そ八丁の内ならば、狙ひを定めて擊つ時は、必らず過まつと云ふ事これなく候、夫故人呼んで八丁礫の喜平次と綽號致し候、國の便りに承はる所に依れば八郎の君は武藝にかけては天下無双に在しまし、又廣く人を愛し給ふよし、今目前に此猩の狎れ親しむを見ても、御貴君の御心の御親切なるは知れ申せり、願くは見苦しく候へ共茅屋へ御立寄り憩はせ給へば之れに過ぎたる幸はこれなく候」とイト神妙に申すゝ、爲朝聞きて「さては此猩の怕れで進まざりしは汝の手並みを知り居るものと見ゑたり、何は兎もあれ、拙者は道に踏み迷ひ困難を致し居る、幸ひの事なれば迷惑ながら御身の宿へ參つて暫らく休息さして貰はふぞ」と、是れより彼の男と打連れ立つて黐の方へと歩を運べば二匹の猩も後に從つて參ります、やがて紀平次の家へ到着し、破れ戸を開けて内へ入れば、妻も良人と同じく信實しく厚遇しまする、爲朝は上へあがつて澁茶など馳走になり、紀平次は妻を紹介せまして 紀「是れなるは妻八代と申す者、御目を掛け給はりたし」と申しますれば 爲「オヽ、今日は計らず厄介になりしぞ」と挨拶に及ぶ是れより鹿、猿の肉など炙りて歡待ます 爲「オヽ我れ忘れ居りし彼等も嘸饑へしならん 紀「左樣、猩奴でござりまするか、心得て候」と鹿の股の肉を投げ與へますれば、二匹の猩は悅んで之れを食ひまする。



京城新報

蔘業の前途

韓國に於ける蔘業は古來王室の富源として數へられ、國民は自由に之を賣買するを許されざりき、其狀恰も王室の直營にして國民は一指だも之に觸るゝ能はずと云ふの觀ありき、然れども斯く嚴なる爲に却て盜者を生じ、夜陰竊に蔘畑に忍びて之を拔取るもの尠なからず、王室は之を防ぐが爲に終には兵を配置して嚴衛するに至れり、盜者は之にも屈せず番兵の眼を盜で之を拔去らんとす、之が爲に盜者と番兵と格鬪するの慘劇を演出するに至る、是を以て收穫時季の開城は殆ど戰爭の如き觀ありき、而して我邦人の漸次仁川京城に入込むと共に、開城に於ける人蔘耕作者の請に依り未收蔘を抵當として借金するものあり、之が爲に資金供給の邦人は其收穫時季に於ては盜蔘者を防ぐ爲に番守せざる可らず、當時に於ては在留日本人の少數なる爲に勢力微弱にして、較もすれば韓人盜蔘者の爲に暴行を加へらる、故に資金供給の邦人等は拔刀以て之を死守するの止むを得ざるに至る、邦人にして暴行者の爲に生命を殞すの悲慘なる狀態を見るに至り、兩國の國際問題を惹起せしこともありき、元來韓國にては國民が自由に人蔘を賣買する能はざる規程なりしも、日韓條約には日本人は人蔘を買收する能はざるとの條項なき爲に韓人の懇請に任せて資を供し、之が回收の爲には以上の如き慘劇を見ざるべからざるに立ち至れり、時の帝國公使及領事は之が邦人の保護には一方ならざる苦心をなしたるもの也。

今や時勢一變韓國は帝國の保護國となり財政の整理、宮中の肅淸と共に蔘業は內藏院の手を離れて、度支部の所管となり、開城府に蔘政課を設置して、蔘業の改善を計るに至れり、兩三年來の虫害に依りて其收獲は夥しく減少せるも、蔘政課に於ては銳意虫害の驅除に勗めつゝあれば必ずや良好なる結果を見るに至るべし、頃者鈴木司稅局長の案內に依りて蔘業の實況を見るに從來の作業とは稍々面目を一新し、學理の應用によりて其耕作及製造に漸次改善を企てつゝあり、若し夫れ當局者が豫期する如く漸次改善進步さるゝに於ては確實にして好個の財源たるに至るべし、兎に角蔘政課の設置によりて密賣によりて起れる慘劇を演ずるの跡を絕ちたるは最も喜ぶ可事なりとす

唯茲に論ずべきは前途何時迄も官營を繼續するの利なるか、或は自由に之を耕作賣買せしむるかの問題也、現在に於ては耕作及製造を改善する爲に多大の保護を要するを以て無論官營となし置くの必要あるべけれども、將來韓國の國產として擴張するには耕作者に自由賣買をなさしむるを可とせずや或は云ふ淸國に於ける紅蔘の需用は限あり爲に韓蔘を增殖するも販路なしと、之は甚だ誤れるの說にして供給增加するに從て需用も亦增加するは當然なり、要は唯其價格を維持するの點也、價格は多少下落するも其收穫を增收するの利ありとせずや、余輩は此點に於て當局者の眞面目なる研究を望まざるを得ざる也。

東京電報

▲伊公旅行と米國 伊藤公爵の滿洲旅行は日淸協約に對する他國の抗議答辯材料研究の爲めなりとワシントンより來電あり（十日）

▲明年度歲入不足額 四十三年度歲入は五億一千四百万圓計上せられたるも歲出に對し二千六百万圓の不足を呈せり（同上）

▲韓牛輸入と當局 本年八月五日農商務省にて發布せる韓國牛輸入規程を誤解し批難の聲を放つものあるも當局の談によれば該規程の發布は健全なる韓牛輸入を獎勵する爲めにして此際寧ろ盛んに輸入を努められたしと（同上）

▲早大最終の大捷 早稻田ウイスコンシン大學撰手の野球仕合は三對零にて早稻田大に勝つ（同上）

▲キ元帥の入京期 キッチナー元帥は三十一日釜山港を出發し二日新橋着入京の豫定なり（同上）

▲我陸軍の大淘汰 目下陸軍省にて調查中なる各師團將校の進級は二十八日頃確定し親裁を仰ぐ筈なるが今回の大變遷は陸軍行政整理に基き將官以下老朽將校の大淘汰あるべしと（同上）

▲貴族院議員任命 宮城縣多額納稅議員山崎喜三郞氏は貴族院議員に任ぜられたり（同上）

▲三井組織成立す 三井物產會社は七名の取締役四名の監查役を又三井銀行は取締役七名監查役三名を撰定し茲に三井の組織變更成立せり（同上）

▲農事技師の派韓 岡山縣農事試驗場技師青山三次郞氏は韓國へ出張を命ぜられたり（同上）

▲關東都督府豫算 關東都督府明年度豫算は既に提出されたるが工科學堂新設費約四十萬圓高等女學校費六万圓等の新要求ある外本年度と大差なし（同上）

▲古庄博士の渡韓 農學博士古庄由直氏農況視察の爲め韓國へ出張を命ぜられたり（同上）

▲伊山兩公の會見 伊藤公は來る十六日馬關發滿洲視察の途に上るべきに付き本日山縣公と會見し滿洲問題に關し懇談數刻に渉れり（十一日）

▲法權實施と樞議 韓國委任の司法及監獄實施に關する法規は十二日樞密院に御諮詢あり當局大臣は出席說明する爲め明十二日內閣會議は一日繰延べ十三日開會す（同上）

紐育電報

▲久邇宮の御出發 久邇宮及同妃兩殿下は十日桑港に着せられ十二日發歸朝の途に就かせらるゝ筈なり（十一日東京經由）

▲墨西其の大颶風 墨其哥ユーカタン沿岸に大颶風あり出漁中の漁夫二三千名溺死し非常の慘狀を極む（同上）

▲實業家團の消息 渡米實業團の一行は八日シラキユースに着し例の如く市の盛んなる歡迎を受けたり（同上）

▲日本人阿片輸入 日本人の數隻の船を用ゐ阿片密輸入せるを禁遏せん爲め米政府はセッツ號をして布哇群島を巡視せしむることになれり（同上）

▲探險家歡迎盛大 北極探險家クック博士はセントルイ、シカゴ、イリノイスに到着し何れも盛大なる歡迎を受けたり（同上）

▲トルコ政府否定 土耳古政府は露帝訪問の爲めヒヤヂニアに派遣したる特派大使がダーダネル海峽問題及クリート島問題に付き交涉すべしとの報道を否定したり（十日東京經由）

雜報

●水道會社と民團

有限責任大韓水道會社支配人エッチ、チー、フオスター、バーハム氏は水道給水料徵收並に南山水道の開放に關する民團の交涉及び當地二三新聞記事に對し熊谷民長に責任を負はしむるべく去る八月書面を以て交涉し來りたるを以て同民長は直ちに之れが回答を爲せしが今其往復文を左に揭載せん

▲會社の回答（十月八日民團の交涉に對して）

拜啓本月四日付南山水道の開放に關する御書面拜讀仕候處此の場合我々に對して御異議相成候事は不穩當ならんと愚考仕候尤も其れは共用栓の自由使用停止の旨に於て不穩當のものと申述る義に付此旨御了知相成度し右供給を閉鎖することが御困難に有之候はゞ弊社との間に締結したる契約の破壞と熟考仕候又本件に就ては貴下が貯水地を開放する以前小生に御協議可相成ものと愚考致候

小生は朝鮮新聞、大韓新聞、日々新聞の日本三新聞中每日散見する誹毀の言論を早くより注意致候此等の三言論は各自同一のものに付其の根源は共通のものなるべく小生は彼等の言論は貴役所に於て作成せられたるものと推斷致候

貴下に於て斯かる事情を小生に知らしむへく十分なる善意を御抱持相成候はゞ貴下は千九百七年十一月一日に調印したる契約第七項に御違反相成候御行爲と被認候而して小生は契約破壞の行爲者の如く當然相見へ候ものと小生の自由の範圍內に於て思考致候

若し貴下に於て契約第十項の下に民團に仕拂ふ納金の計算に關して御疑念有之候はゞ（御疑念有之候樣相見へ申候）小生は第八項の下に如何に計算が相成居候かを精密に示すべく貴下に與へたる所の帳簿檢查の權利を御使用相成候樣强く御勸告申上候

貴下と小生等の契約を離れて此の如き壓迫の行爲と相見へ候事柄は貴下の品位を傷つくるものにて小生は小生と貴下との從前の關係に回復することを期待する善友としての感情に於ても一致するものに有之間敷と存候草々敬具

▲熊谷民長の回答（十一日）

拜啓本月八日付御書面拜誦致候處當民團の所有に係る南山貯水池開放の義は共用栓の解放とは何等の關係無し當時三浦理事官より交涉せし虎列拉流行期間に於ける個人專用栓自由使用の報償に關し不當要求の爲に遂に不調に歸したるに付ては市民に對する一時の救濟策として供給したるものにして之れが實行に際しては爲念御通知致したる次第に有之從て之れが閉鎖の時期に關しては更に御通知可致候御書面中朝鮮新報、大韓日報、朝鮮日日新聞の日本三新聞中每日誹毀の言論の揭載せるは其の根源に付き當役所に於て作成したるものと推斷云々と御記載有之候得共當役所に於ては別に新聞に關する事務の取扱を爲さず從て記事の根源に付ては何等の責任も無之素より作成したることは無之候

貴下は貴會社と民團との契約書第七項を引用して小生の善意を有せざるものゝ如く御推斷相成候へ共小生は過日貴下か來所の際提言したる如く專用栓の非行賠償に付ては素より貴會社の自由たるべきも目下理事官に於て專用栓の賠償に關しては交涉中に有之候に會社とても非常の場合なれば日本居留地中二三の箇所を撰み好意を以て一時無料給水の設備を爲さば將來水道水の引込に付ては理事官に圖り相當勸誘の法も講ずべければ歸途理事官の意見をも求められ度旨申入れたるも貴下は小生の善意に對しては何等容るゝ所無し小生は寧ろ貴下の善意を有するの人なるかに付疑念致候

契約書第十項に基く貴會社より當民團に支拂ふべき水料の計算に付ては大に疑念致居候に付近日中機關の要求可致其の時日に付ては更に御通知可致候貴下は小生か今回の措置に關し紳士的態度にあらざるか如く御記載相成候へ共貴下か一種の公共的性質を帶びたる水道會社の支配人として何等公益上に傾聽する所なく單に會社の營利一方に汲々たるは果して有力なる會社の重役として資格を有するかに付き聊か疑を存する處に有之候要するに今回に於ける小生か臨機の措置に付ては契約書とは何等の關係無之候間御了知相成度小生は不日貴下の御意見と一致するの日を期待致居候草々敬具

●違式の法律發布

韓政府は本日內閣總理大臣副署の下に法律第二十七號を以て海上衝突豫防法を發布せり然るに法令發布の形成は公文式に是を定め該規程によれば其第四條に於て法律及勅令は親署の後御璽を鈐し內閣總理大臣年月日を記入し有涉大臣と共に副署すべしとあるに拘はらず該法律は單に內閣總理大臣の副署あるのみ是れ正さに違式の法律なり而して該法律の內容は農商工部の所管に屬し同部官制は其第一條に於て農商工部大臣は農商工水產林野鑛山地質氣象及海上運輸に關する事務を管理すと定められあるにても明かなり然るに農商工部大臣は之が副署に漏れ該法律は遂に適從するところなき奇現象を呈せり依つて農商工部當局者に就きて之を質疑したるに元來船舶に關する事務は農商工部の所管なるも完全に之を監督實行する機關を有せざるを以て官制を改定し度ふに同部關稅局にて制定發布せしものなるべし左れど農商工部へは豫め何等合議の道を悉くし來らざりしを以て毫も干與せざる官制存在を蹂躙し公文式の規程を無視せる法律は宛然たる無效の法律にして必ず一問題を惹起すべしと云ふ（電通）

●キ元帥の來韓期 我秋期陸軍大演習參觀の爲め目下渡日の途にある英國元帥キッチナー將軍は來る廿五日頃滿州を經て入京の豫定なりしが昨日某所に達したる電報に依れば本月廿九日京城着卅日滯在卅一日午前南大門出發釜山を經て渡日すべしと

●諸官制案の成行 來る十一月一日を以て實施さるべき統監府司法廳官制其他司法權實施に伴ふ諸法案は既に法制局を通過したる由なれば近く樞密院會議の御諮詢を經て廿日頃發布さる可しと

●在韓淸國領事大交迭 釜山、仁川、元山駐在淸國領事に大交迭あり昨日統監府に承認を申請し來れり氏名左の如し

命仁川領事 釜山領事 賈文燕
命釜山領事 外務部主事 王邦藩
命元山領事 仁川領事代理 馬永發

因に王新任釜山領事は既に北京を出發赴任の途に就けりと

●司法權の實施と豫算 司法權の實施に對する豫算は最初統監府が編製したる總高金三百七十五萬餘圓なりしは其後東京に於て削減せられ三百五十余万圓となりたる由にて其細目は未だ確定するに至らず目下東京に於て調定中なりといふ

●郡衙移轉と豫算編成 地方郡衙の位置に就ては交通不便の爲め執務上非常の困難ある處は調查の上萬止を得ざるものとして之を適當の場所に移轉する必要あり之が經費の豫算は明年度に計上すと

●監督局長會議の開會 財務監督局長會議第一日は昨日午前十一時より度支部樓上に開會し鈴木次官代理の挨拶あり議事日程を定め別に提出案を議せず散會したり因に會期は四日間の豫定なり

●キッチナー將軍隨員 來る廿九日入京すべき我同盟國の元帥キ將軍の隨員はローリンソン少將、フイツゼラルド大尉、ブルース大佐、ポージャー中佐等にして我政府より接伴員吉田中中佐外二將校も同行入京すべしと

●留學生監督後任未定 韓國留學生監督中海永は虎疫の爲め死去せる爲め後任決定迄は文部省普通學務局長松村茂助氏其事務を總覽することゝなれり

●三事務官の滿鐵視察 統監府鐵道廳を廢し其事務を鐵道院に合併する事は既に確定不動の事實なるが鐵道廳にては今回瀧脇、吉村、橫井の三事務官を滿洲に派遣し經營の狀況を具に調查せしむる事に決定したりと

●大久保司令官の歸京 曩に北韓部隊檢閱の爲め出張中なりし大久保軍司令官は昨十一日午後六時五十分の汽車にて南大門着大觀亭に入られたる筈なり

●無稅通關の總高 關稅局の調查に依れば昨年度に於ける特別輸入品即ち軍需品の輸入總高百十六万七千七百三十六圓、船舶用品二十七萬六千六百十二圓にて何れも無稅通關の者也と云ふ

●韓國銀行創立總會 韓銀第一回株金拂込は來る十四日迄に終了し廿九日東京に於て創立總會を開く事に決定したりと

●仁川民會は本日開催 仁川居留民會を今十二日午後七時より民役所樓上に開き四十一年度決算報告及び民團書記定數改正、民團斗量場使用料改正の件に關し審議する筈なり

●仁川經濟研究會開會 仁川經濟研究會第二回例會は去る九日午後八時より民團役所樓上に於て開き韓內地道路改善及び仁川米穀其他取引習慣改善に關し凝議したりと云ふ

●邦人增加の趨勢 日露戰役後邦人の發展力益々增加したるがため韓國に移住する者日に月に加はり全道殆んど邦人の移住を認めざる無きに至れり今最近年に於ける邦人增殖の趨向を察するに左の如き者有り

區別	四十一年	四十年	三十九年
戶數	三〇、一五九	二八、二〇八	二二、五三三
人口	一二六、四四七	九八、二一五	八二、七五四

備考明治四十一年は同年六月末日、明治四十年、同三十九年は各年末現在に依る

本年は居留民中在留順序履踐者に付きての統計なるが故に此以外に在りて統計に上らざりし者尙は多數有るべきを信ず本表に依るも四十一年六月までの四十年に對する增加率は三十九年に對する四十年の增加率に比敵するを見る可くとなり

●貿易要覽の配付 度支部關稅局にては豫て隆熙二年即ち昨年の韓國外國貿易要覽編輯中なりしが此程印刷を終り千係頁の冊子にして各港別に貿易狀態を詳說し附錄とし各港圖を添へ有益の參考資料也に鈴木局長の名を以て配付したるが約六

●救世軍の記念會 救世軍本部にては廿日午後七時より本部設置一週年紀念會を開催し來會者五十八名內婦人十三名ありボカド司令官臨席して一場の演說をなせり

●江原素六氏着發 前代議士江原素六氏は滿洲及ハルビン視察の歸途十日安奉線を經て入京京城ホテルに投宿したり氏は十一日朝南大門發列車にて歸朝したりと

●眞野局長の來韓 文部省實業學務局長眞野文三氏は目下滿洲各地の實業教育視察中なるが其歸途近々來韓すべしと

●新井氏の歡迎會 京城官民有志の發起に係る時事新報編輯長新井由三郞氏の [illegible] 四十餘名の出席者あり熊谷民長主人側を代表して歡迎の挨拶を述べ次で新井氏は懇勤 [illegible]

●開城の紅參製造觀覽 一昨日の日曜日鈴木司稅局長の催しに係る [illegible] 記者通信社等三十餘名にして幸い目下製造の最盛期なりしを以て紅參製造を具さに見 [illegible]

今十二日は韓國繼天紀元節に相當するを以て韓國側各官廳銀行會社新聞社等は休業

●築港問題と曾禰統監 仁川の有志者が曩に仁川築港の速成に關し曾禰統監を訪問したるに統監は多くを語ら [illegible]

●滿韓軍政の統一 [illegible]

●倉富次官の歸京 兼て上京中なりし倉富法部次官は一昨十日夜歸任したりと

●夏目漱石氏歸京 先日來入京中の同氏は十三日午前九時南大門發歸京の筈

●大塚素氏の入京 日本基督敎青年會同盟會主事同氏は江原氏と同行十日夜入京す

●三浦理事官歸任 九日開城へ出張したる三浦理事官は一昨十日夜歸任したりと

公人私人

▲矢鍋永三郞（公州財務監督局長）九日入京
▲白石直治（瓦斯會社重役）九日入京天眞樓
▲和田維四郞（農商工部囑託）同日天眞樓へ
▲林文太郞（平壤鑛業所長）同じく天眞樓へ
▲西川勝造（輸出牛檢疫所長）同山本旅館へ
▲堀謙（元山財務監督局長）同浦尾旅館投宿
▲川上常朗（大邱同上）同日入京不知火旅館
▲武田秀雄（海軍大佐）同日天眞樓へ投宿す
▲矢野久三郞（平壤財務監督局長）同日浦尾
▲澁川玄耳（東京朝日新聞記者）同日浦尾へ

近事片々

▲京元湖南兩線併設に就ては帝國政府も異存はなき樣子だいざ此上は議會に迫まれ
▲在留十五萬の同胞は一齊射擊以て帝國議會を動かすべし議會は素より輿論の府也
▲兩線同時に起工するも五百萬圓を要するのみ現在の帝國財政は優に其やり繰付く
▲統監既に同時起工に決意し政府亦之を容るゝ議會と雖も此種要問題を輕視せざらむ
▲下院も上院も帝國の對大陸策たる此鐵道敷設には大贊成の筈不贊成者はなからむ
▲地方官吏の職權を濫用するもの多き爲に大に官紀振肅を勵行すべしとは甚喜ばし
▲官紀の振肅は行政改善の基希くは地方のみならず中央に於ても大に勵行する肝腎
▲間島在住の韓人淸國人の壓迫を受くとて內部に請願し來ると實ならば保護肝要也
▲淸國間島官憲と雖も斯る强暴を看過する筈なし要するに其間何等かの行違あらむ
▲惟ふに兩國人間の意志疏通せざるが爲ならむ我駐在官憲大に盡す所なかる可らず
▲京城日報の卑怯なる堂々の駁論をなさず梧窓談片で犬の遠吠の如くに誤托り居る
▲其言草が面黑い其反駁は唯々漠然と抽象的で具體的數字的でないと偕々度し難し
▲現在の韓國經濟界の狀態が彼の以上說明せねば判らぬとは能く々々頭の惡いた人
▲是丈判明したる事柄を更に具體的に說明しなければ判らぬとは御氣は慥でムるか
▲地方市場の實況を見れば直に悟り得ん且つ漢城內の經濟狀態を見るも一端は分る
▲斯く見易きことを解せずして他を經濟思想淺薄呼ばり抔は全くれ臍が茶を沸かす
▲大隈伯基督敎五十年紀念會に臨で空念佛は嫌ひ耶蘇坊主は口計也と罵るは痛快也
▲我輩は基督の權威を以て警告すと其行ひの口に伴はざるを痛罵す彼等頂門の一針
▲四條畷の某青樓に八疊一ぱいの大蜘蛛突として現れ家人を驚せしとは近頃珍談
▲其後兩三度此大蜘蛛先生現はれ擧止素早く捕らす宮本武藏戸田源八の出現を要す

▲滿韓軍政の統一

政府は關東都督府を廢止し滿韓軍政統一の內示あり伊藤公滿洲視察の一問題にして本日伊藤山縣の兩公會見打合せをなせり

…閣議參政課紀要…に於ける…天氣快晴なることを得たり委細は更に人察い物記さしてりしかば頗る盛なりき一行は石塚長官代理佐竹秘書官宇佐川吉原の正副總裁其他新聞掲ぐべし

●繼天紀元節と諸官衙

…以て韓國…祝意を表すべし但宮中に於ては虎疫流行の爲め…今日なるを以て別に祝宴を催されず一般官吏の陳賀も御遠慮申上ぐる筈なりと

●怪美人の本性（上）

▲月に背いて忍ぶは誰

永樂町は趙鳳邸下の溫突に爲すともなく遊び暮らせる廿三四の美人あり附近の若者が噂の種と成り居れるが大概三四日おきに必ず訪ね來る男あり何所の誰れにて如何なる關係あるものか知る人なきを好奇の誰彼が苦心の末に探り出したる所に依れば

▲産は大分中津町にして佐藤某の愛娘其の名を花と云ふ者なるが幼稚時に父親に死に別れたる後は母親の手一つにて甘やかされたるに加へて性來の淫奔者乳の味を忘れぬ中にモウ男の味を覺へ誰れ彼れの容赦なく納屋の隅で天井裏で泥棒でも引張らるれば突つ轉ぶと云ふ極端な自然主義の不言實行に母親初め親戚等の強意見も渇彈に付いた蚤程に五月蠅がり母親さん達の

▲弊害にも困て果て終。ふざの怪氣烟にあつたら娘を棄てもの諦め果ては爲がまゝに誰れあつて意見する者もなきを好き事に彼れの女も乙だ彼の人のも一風變つた所があると觸み喰ひの餐を盡して居たり今より三年前に某の旅人と馴染み當時の仁川のチョコマン博徒秋山某と契り一夜の秋山は彼れの何の話が一番奮發して

▲二人一緒に仁川へ渡つて一花咲せ樣ではあるまいか何せよ此樣田舍と違ひ朝鮮と云つても仁川と云へば大きな港夫れに相手が金放れよき外國人や馬鹿で金のある朝鮮人の事なれば一百や二百の金は寢轉んで居ても儲かると夫れに俺とて斯した交情に成つた上は此の儘に見棄てゝ歸る氣にはなれず前が今迄の經營物語りに見棄てゝ歸るれば一緒に行くのだ老いた母親さんに不孝には成るが三年經たぬ中に錦を飾つて來れば抑つて孝行に當るとも思ふが決心しねねなど

▲胸に一物有明の灯影も淡き箱行燈の事情一切には暗き花の附け入る秋山が餅の榮華が眼に見るやうに心も動きて妾も一緒に行くかへれ前と一緒と云ふてか知らねけ笑ふてか、知ねねけど朝鮮の山の谷底でも一向に構はぬ何んの朝鮮の仁川と云へば紫島な所ゃが願ふてもない事から伴れて去んで呉れんさい一人や二人に心を殘すけに豪かい金も儲けて去んで呉れんさい

●韓人遺族へ諭達

南部警察署長桐原警視は一昨十日午前管內在住韓人にして虎列剌病の爲め死亡せし者の遺族三十九名を署內に召喚し遺族に對し虎列剌病毒の最も恐る可き事より之が豫防撲滅の方法及び該病患者に對する當局者の處置埋葬死体の發掘すべからざる理由等を詳細且つ嚴重に懇諭したれば一同は皆其意を諒とし誓つて違犯せざる旨を述べて退出したるが尚は死體を夜陰に乘じて發掘し他に運搬したる韓人二名に對しては防疫令違犯者として相當處分すべく目下訊問中なりと云ふ

…チャが若し向ふへ着いてから萬一見棄てはせられまいかと夫れがナモシと男の胸に當てたる類に若き血は潮と湧くか肌に熱い

●町奴の成れの果

新町遊廓月下樓のぽん太と云るは粹樣先刻御存じの通り仁川淺岡で町奴と名乘り一時は飛ぶ鳥落す勢なりしも仁川の不景氣は彼の法螺も吹き當らず一年半も働た揚句元金に倍增す借金を拵へ二進も三進も付かぬ處より當地に來り種々苦肉の策を講じたれど彼の凄腕を恐て一人として相談に應ずる者なく止を得ず新町月下樓へ僅に六百圓の前借にて一時女郎の仲間に這入りぽん太と名乘つて出でしが即ち町奴の成の果併し流石に江戶の本場で磨ぎ上た藝術と天性の美容とは忽ち廓內の呼び物となり羨やむ朋輩を尻目に掛け一人全盛を極めつゝあるがドゥカ長く續けばよいがと彼を知れる人々は內々氣遣ひつゝありとか



●歌留多會の盛況

當地歌留多界に其名高き霞會にては一昨日午前九時より明治町二丁目二十三番地小山金馬氏宅にて第一回月並例會を開催せしが斯界の驍將とも云はるゝ龍山の和田山、山根、大森、片岡、久保添諸氏を始め參會し又會員席順に競技をなし各自興に入り午後四時頃散會せしが中々の盛況を極めたり因に同會が他流試合の際着くべき額章は羅馬字ケーにして仲々振つたものなりし

●犬對牛訴訟判決

仁川府舊邑面西村里居住の丁根夏と云ふは一昨日自己の飼育せる牛の臀部を新町一丁目郵船會社員村田龍次郎の飼犬の爲め咬傷を負はせられしとて仁川署に訴出でたるが取調の結果元々畜生同士の爭ひのことなれば右村田より金一圓を支辨せしめワンとも相濟みませんと謝つたのでモー云ふことは有りませんにて事濟みたりとは芽出度し

●土砂崩壞して即死

去る九月午前十二時頃仁川月尾島檢疫所敷地に於て土砂崩壞し多數の死傷者を出したりとの急報に接し仁川署より警官時を移さず現場に出張して檢視したるに何れも檢疫所敷地の土工事に從事せる韓人のみにして裴千利（二十）外一名は即死し重傷者一名ありしかば直に仁川病院に容收して應急手當を加へたり

●煙草代とて拳固

仁川京町二丁目居住の清商徐巳翌（二十）と云ふは一昨日宮町二丁目洋食店雇韓人金元辰（二十）に十錢の煙草を賣り其代金を請求したるに亂暴にも鐵拳を振り上ぐるよと見る間に丁々發止と頭部を毆打されしかば警官出張右金は仁川署に引致せられたり

●各地方の虎列拉

十日より十一日午前六時迄の京城虎列剌新患者僅かに五名なり累計韓人九百九十九名日本人百四十六名△揚州一名驪州三名義州一名全國累計千七百三十八人なり

●呉服商聯合賣出

京城本町林、山口、山枝、丸一、圓城、惠坂末永の各呉服商組合員にては聯合して來る二十日頃より各店が競ふて仕入れたる時節向き珍柄の大賣出を開始する由尤も今回は福引景品等を廢止し成るたけ價格を減少する而已ならず且つ非常に低廉なる正札を以て陳列し割引の累にしきを省く由なり

●泥醉者說諭さる

南部苧洞六拾一統一戶李致先（二六）は一昨十日午後十一時過ぎ自宅に於て鱈腹飲酒しへゞレケとなり酔の蘭蕩のと管を卷き騷擾を極めしを巡廻中の韓人巡査安眠妨害として大目玉を喰はして家人に引渡せり

●色餓鬼と消費高

一昨十日新町遊廓の色餓鬼は總計六十七人にして此消費額四百〇六圓六十一錢とは何時まで不景氣の續くとやら樓主連の青息吐息もさこそと思ひやられて憐れなりける事どもなり

●福井茂兵衛來る

▲壽座舞臺開の爲

當地壽町壽座は三ヶ月の日子を費して宏壯なる新築を爲し既に舞臺開きの準備成りしに偶々虎疫流行し一時興行の停止となりし爲め同座にては益々設備を完成し彼の關西劇界の龍兒伊東文夫一派の上置として

新派劇界の泰斗

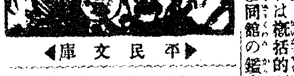
福井茂兵衛優を迎へ本月廿五六日頃を初日の見込にて交渉纏まりたる由なるが同優は新派中尤も古參にして且つ其の多藝は新派中隨一と稱へられ目下神戶大黑座に河合武雄、靜間小二郎等と一座し河合の切られ富に福井は蝙蝠安を勤め京都明治座以來非常の喝采を博し居れり元來一等俳優を韓國へ迎へるは、只金錢上にては到底覺束なきも彼れは伊東文夫と子弟の關係もあり且つ京城第一の劇場開きと聞き老後の思出でに大に發して渡韓を決心したるも十一月末には既に東京新富座へ河合と共に乘込むべき豫約あれば當地にては拾數日を打つのみなりと同優に就ては既に世間定評あれば今更云ふ迄もなけれども彼れは頗る多技に渉り『乳姉妹』の如き狂言にても最初は高濱勇を勤め次は松平公爵を勤め又昨年は五十を過ぎし老体でありながら舊派の娘形で名高き中村芝雀の房江に對し君江を勤め道頓堀の劇壇に花を咲かせたるが今回當地にての出し狂言は一番目『丸橋忠彌』と二番目は伊東一派の『潮』にして福井は丸橋忠彌と潮で妙子（本鄕座で河合の勤めし役）を取る筈又一番目の松平伊豆守は新來の小泉三猿が勤むる由因に伊東一座は目下釜山に興行中なるが同一派も福井を迎ゆるに際し大々的組織を擴張し前記小泉三猿の外先年北村生駒の立女形たりし吉岡駒男及び愛澤一座の筆頭たりし間宮賢之助事高井欽哉も入座したれば韓國にては恐らく前後復た見る可からざる好團体たるべし

吉凶鏡

本町五丁目 三二館判斷

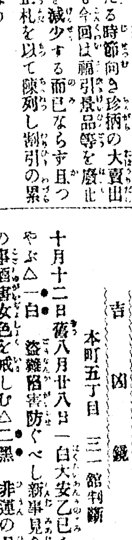
十月十二日舊八月廿八日一白大安乙巳あやぶ△一白●盜難陷害防ぐべし新事見合の事酒害女色を戒しむ△二黑●非運の日なり創始改易の事凶人より難まるゝ事あり女色盜害を避くべし△三碧●盛運と旅行談判等效を遂ぐ只想外の散財事あり△四綠●總じて隆升の日なり萬進みなすこと吉離間中絕を戒して△五黃●龍攫虎搏大に活動を要する日なり否らざれば地位業務の上に不良の震動を來す△六白●小事は可大事は不可概して舊常に携はり非分の企望凶△七赤●平靜の日なり交際上紛爭起り易し其他口舌の禍防ぐべし△八白●盜害遺失防ぐべし大事の決行に他人の意見ぞ參酌すべし淺慮悔あり△九紫●水難火なり厄日とす萬づ戒飭すべし殊に紛爭盜難遺失を戒しむ

右は概括的判斷なり各人格別に付ては直接同館の鑑定を請はる可し



◀平民文庫▶

▲豫告せし通り本日の平民文庫の幕はれきみ對小林某無關係話で引かれる△九日の午後四時頃我が編輯室へ息急き切つて飛び込んだ美……美……いゝ、ビジンがある、ビジンでも何んでも女である苟且にも女である世間馴れない生息子の風聞子だ難かすには居られない誰れに用が有つて來たのか知れないが早く歸つて吳れゝばよいにと小さくなつてる耳元に風聞子さん此のれ方が一寸御聞き申したい事がある相ですと來た△生れてから女と云ふものには母親と妹と叔母さんとの他は堪らない『濟みませんでした』と謝罪る氣も出ない『嘘を云ふな人の名は違ふか知れないが世話になる旦那のあることは眞正だらう』なんて事は正直眞方の風聞子は夢にも思はぬ△兎に角小間物の行商でも初め樣と云ふ殊勝な心掛けに感心して風聞子は該記事の全部を抹消する、れきみさん眞正に素人に成んなさいよ（風聞子）▲此頃の不景氣は話に成らねわれまけにコレラ病は流行する店前の道は掘くり返される家主は家賃を請求する税金の督促狀は來る品物は賣れねねし米櫃は空だい（神田屋）▲先月頃退韓になりし中野太平の一の子分內は未だ本町五丁目のとも丞の近くにて同類を集めて惡い事を企みて一旗を上る噂が高い彼れに御巡りさんは氣が付かぬでしようか（心配生）▲原金旅館に素敵な美人が居てダイヤ入の金指輪を十五六本も持つてる夫れを覗つて這入つたが室を間違へたと見へて窃み出したはボロ洋服腹が立つたから棄てゝ歸つた（盜賊より）▲某料理店の女將は先日俳優を連れて温陽温泉行と洒落込んだのを記者さん御存じですか（能知生）



…ましては私の信用にも拘はるし小林さんと云ふ方にもお氣の毒で堪りませんから何卒お取り消し下さいまし』△と聞いた同情の深い氣の弱い佛性の風聞子はモウ氣の毒で…

●悲慘の種

大に世人の注意を要す

痲病は交際の花にて痲病の味を知らぬ者は一人前の資格なしと云ふ人あり甚だ極端に聞ゆるも實際痲病が世上一般に大流行を極めつゝある事實を證明した言である何故に痲病の大流行を見るや其原因は取査する爲め學者が種々の研究をした所が專門の大學ウエルドハイム博士の實驗が頗る要領を得たもので慢性痲病の男子の膿を取りて健全な他の男子に移殖して見た所が急性の痲病を起した其急性痲病を起した所の膿を再び始の慢性痲病の男子に植ゑて見た所が慢性のが急に急性の痲病を起しました夫れは粘膜の深部に潛在する病毒が一たび他人の粘膜に移植する時は生活力を回復して新に痲病を喚起し我又再び之に感染して循環極りなき理で痲病が漸々と蔓延する事が愈々判かる左れば惡遊する男子及數多の嫖客に接したる交際繁き良人を持つ婦人等はウエルトハイム博士の實驗を實地に行ふ人々なれば自ら痲毒の循環作用を試むる譯で甚危險狀態は絕對である故速に適良の藥劑を用ひて痲毒を驅除するの必要を忘る可らず又梅毒は初め毛程の疹が甚で種々の難症を誘起し慢性の腦病脊髓病精神病等も梅毒の經歷ある人に多く發生し醫家の治療術にも何とも診斷の附かぬ病人に必ず一度は梅毒の療法を試みよと云ふ事がある位なれば梅毒痲病は臨床醫學の見地より深く實地に臨み親切に考量したる藥劑でなくては斷じて眞正に根治する事が不可能である凡て梅毒痲病を根本的に治療するには必ず唯一丸を用ゆべし唯一丸は彼黴毒の病源体を發見して有名なる獨逸の大家ホフマン博士の處方に則り其の主藥（原料）は現世に於ける唯一の驅毒藥として醫學者に最とも尊重せらるゝ藥劑なれば梅毒には身体內に蓄積する病毒の作用を中和し不純の成分を血液及組織內より驅除するの特效あり痲病には化學的作用にて必ず痲毒を分ちなりて小便と共に排泄するの洗滌法となりて痲毒の輕きは一週間より重くなり依て其病症の輕きは一ヶ月程にて拭ふが如くなるべし

●注意妻妾ある人は自己の病と共に妻妾の治療を忽にすべからず自己は全治するも未治の妻妾より再び病毒を感受するとも無効に歸することは當然なれば速に唯一丸を試よ面白き程効力あり

●藥價●三日分四十錢●七日分一圓五十錢●三十日分（十四日分）…無料●本病患者の爲め其病理及治療法を親切に詳述したる冊子無料進呈

發行所 東京市本鄕湯島天神中坂上 藥劑師 中西 吉 電話下谷五百十七番 振替貯金口座二千五百番

代理店

京城南大門通三丁目 新井藥房本店 電話九〇一 ○四番

京城本町三丁目 新井藥房第一分店 同 一〇八番

京城南大門外 新井藥房第二分店 電話四七八番

今回當商會都合により閉店仕候に付本日より向ふ五日間商品原價の半額に大割引販賣仕候

店舖貸渡す 希望の方は至急御來談ありたし

十月十一日 京城本町五丁目五十一番戶 梶原兄弟瑞穗商會

張店と菊見

弊樓儀今般破天荒の改善を圖り來る十二日より張店增築中の處愈落成致候に付ては今般破天荒の改善を圖り來る十二日より張店となし客室の設備は勿論新たに數名の美妓を取揃へ一般粹客の御來遊をかねて期し殊に樓內には黃白の菊數百本陳列し中にも天下一品と稱すべきもの有之候條秋の夜の長き徒然を慰むる資として販々御來遊被成下度奉希上候也

京城新町 高島屋

菊花壇

例年の通り弊樓自慢の黃菊白菊數百株今を盛りと咲き亂れ本日より汎く縱覽に供し候條殿方は申迄もなく奧間は特に御婦人樣の御來觀被下度候尤も本年は歐米の新種輸入致候て韓國無比之菊花壇確かに御一覽の價値有之者と相信じ申候

御參考

御注文に依り御一人前二十錢の茶菓差出候 御會席は御一人前壹圓五十錢にて山海の珍味を供し候

新町遊廓 皆春樓

●天氣豫報（自十一日午後六時至十二日午後六時）

西北風晴れ後曇

十日（華氏） 最高溫度 七〇、七 最低溫度 五六、一

マルソイド 新發賣 京城永樂町 藤原支店 電話八九番

EP

品質精良且廉價にして御進物に最適當なる高尙優美の士耳古・埃及金口莨及葉卷 各種（百本入七十五錢以上）小賣速に御來店御試み給へ 大安賣御見本無代

本町二丁目 直輸入商 日希商會

各種洗濯石鹼

專門製造販賣

用途

陸軍、鐵道、船舶、鐵道、鑛山、水道湯屋、散髮、諸工業用

京城旭町二丁目（電話九七三番）

朝日石鹼製造所

▲無料紹介欄▼

人事部

●小僧入用 京城大漢門前 遠藤洋服店

●被雇たし 染織學校卒業商業に經驗あり商店を望む京城美洞三十統十一戸藤岡廣吉

●女中入用 三十才前後の婦人にして裁縫の心得ある人を求む 旭町一 旭町競賣所

●募集 敏腕なる外交員至急入用希望者は直接京城本六滑稽新聞社へ來談あれ

●求職 年四十五確實なる身元保證人あり如何なる事務をも厭はず姓名在社（四五五）

●少年入用 十七八才少年入用 大和町一丁目 爲春堂醫院

●被雇度 病醫院の醫局員として被雇たし斯道に經驗あり 氏名在社（四四八）

物件部

本町赤門を起點として五間を距らぬ上等韓人建家土地共一坪五圓内外に賣却す望の人來宅あれ 永樂座後 本田

●電話讓渡したし 氏名在社（四四五）

●貸家 若草町一丁目にて官吏會社員向き貸家二軒あり 若草町一ノ二九 矢島

●貸家 南山町二丁目二階建二間温突外八疊外三間井戸附右今月下旬より貸したし家賃面談 氏名在社（五六四）

●獵用銃十號又は十二號至急讓受けたし 龍山老松町 上田病院

廣告

開業廣告

當會社儀豫て營業開始の準備中に有之候處工事も略ぼ落成致し候に付ては愈々來月上旬開業可致候間聊か開業の祝意を表する爲め左の通り實行可仕候に付き瓦斯引用御希望の御方は此の際至急御申込み被成下度奉願上候

一、十月十五日迄に保證金を添へ申込まれたるものには無料にて瓦斯管の引込をなす但多大の材料を要するものは此限にあらず

一、十月十五日以後に申込まるゝものに對しては相當の引込料を申受くるものとす

一、十月十五日迄に申込まれたるものに對しては本年中瓦斯代金二割引をなす

日韓瓦斯電氣株式會社

鐘路 電話（京）一五二

龍山 電話（龍）三二七





原料直輸入廉價調製各種木形新着

弊店の特色御注文品と否とに不拘材料は精選しスタイルは嶄新の粹を集め常に諸君の御滿足を得實地御試用被下度候

●京龍間は御一報次第店員を派し地方は御一報次第見本帳御送附可仕候

深ゴム靴 特價 六圓五十錢

アミ上靴

淺ゴム靴 五圓五十錢

東京 北村支店

京城本町一丁目（郵便局前） 店主 磯部廣吉謹告

十月十日より十五日まで冬物大賣出し

見切反物並に寄裂類

時節柄延期致し居り候處愈々開始仕候今回は增築工事落成店内廣濶且御休息所を新設仕候に付き例年より一層澤山取揃御覽に入れ候間何卒多少に拘はらず御買上の程伏て奉願上候

十月

京城本町

三越呉服店出張所

電話三五二

値上廣告

一清酒一挺に付 金一圓以上

一同 一升に付 金五錢

右は冷御發賣に付値上仕候間倍舊御引立願上候

京城酒商組合

同 各販賣店

荒物世帶道具一切

大阪㊀製白絞油和洋蠟燭

和傘岐阜提灯魚釣道具

卸小賣

地方在住の各位には御申越あり次第代金引替證付又は代金引替小包郵便を以て御送付申上候尚弊店營業品目錄御入用の御方は御通知あり次第送呈申上候

荒物世帶道具

各國諸油米穀

銘酒澤龜アサヒサッポロ麥酒

並に買次業

㊃西崎嘉七本店

京城本町六丁目

電話長二一〇電路（二カ又は二）

振替貯金口座東京（九四一七番）

獵期來れり

新着獵銃各種

洋家具 敷物類

冬物雜貨品揃

京城南大門通り 藤木商店 電話五百八十三番

仁川港本町一丁目 藤木利右衛門 電話四十番

●品質純良の牛乳を得んとせば乳牛の食料に注意を要す弊場夙に此に留意し好良の食料を給す



京城本町五丁目（電四七番）

販賣元 仁川 松尾支店

京城東四軒町（電七五番）

搾取所 松尾牧場

●弊場搾取の牛乳を愛飲せらるゝ御輪君は最も滋養豐富風味佳良の牛乳を飲用し得らるべし

業務擴張廣告

今般當事務所ハ左記頭書ノ通リ業務擴張シタルニ付私儀自今午前九時ヨリ午後三時迄事務所ニ於テ勤務致シ御依頼ノ事件ハ迅速確實ニ取扱充分各位ノ御便宜ニ應ジ可申候條倍層一層御愛顧ノ程ヲ伏テ奉願候

尚秘密ヲ要スル事件ハ別室ニ於テ取扱可申候

訴訟鑑定、契約起案

諸債權ノ取立及事件仲裁

諸公債株式ノ擔保貸金及賣買

登記査證書類ノ作成

諸願届書類ノ作成

土地家屋賣買金錢貸借

鑛山賣買測量製圖

土地家屋ノ管理及電話仲介

信用程度ノ調査

明法學士

小川勝平

事務所 京城本町一丁目（電話四一番）

同 大邱東門外

●祝開業三週年●

江湖御客樣方の御引立に預り日ましに繁榮に赴き誠に難有仕合に奉存候就きましては本年は恰も開業三週年に相當致候得者自祝の意を表する爲め當分の內左記之通り特別大勉强仕候間賑々敷御光來の程伏して奉待上候あらく可祝

會席一膳附 並等 壹圓 上等 壹圓半 特等 貳圓

但御酒は上記代金の內にて召上り次第

尚々十人以上の御宴會は御人數に應じ花代なしにて相應の藝妓をして御座敷を斡旋致させ申候

京城大和町三丁目

電話七三五

梅の家

表裝一切襖

製作販賣

原料を精撰し技術審美的にして價格亦頗る廉價なるは弊堂の特色!!

京城明治町二丁目

古香堂主 山本平治

日韓印刷株式會社

營業科目

活版、石版、銅版

各種印刷

帳簿裝釘、書籍

製本及ビ印刷

諸材料販賣

遍ク諸材料ノ精撰ヲ計リ期日ノ正確ヲ旨トシ最モ敏活ニ最モ低廉ニ御高需ニ應ジ候間多少ニ不係御注文ノ程希上候

本社 京城明治町三丁目 電話三二三番

出張所 東京麴町區麴町八丁目十九番地 電話番町二九〇番

㊅ ㊀ ㊈

特約販賣 自製

漬物 味噌 醬油 製造元

京城本町五丁目

大上商店

（電話二五一番）

和洋酒、㊀精酢、穀物麵類銘茶、鑵詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、壜辛、日本食鹽各種特約販賣尚御望に依り商品切手調進仕候

蒸氣消毒 牛乳

京城大和町一丁目

平山牧場

電話一三三

京城明治町一丁目

醫學士 佐佐木四方志

佐佐木醫院

（電話八一二番）

●消閑之清遊●

毎日午後開會諸君子陸續御臨を賜へ

市中之仙境

京城明治町一丁目

京城碁會

（大和湯前〇万隣）

特定御用

牛乳

荒井牧場

電話一〇五六

日本郵船株式會社

瀛船出帆廣告

仁川 郡回漕店

貨物及船客取扱店

仁川海岸通 電話三九番

●釜山長崎門司神戸行 山東丸 十月二十四日午後三時出

●大連、太沽、牛莊行 高砂丸 十月十四日正午時出

●大連、大沽、牛莊行 山東丸 十月十二日午前四時出

●大連、大沽、牛莊行 酒田丸 月 日正午時出

●釜山出帆、元山、淸津、浦鹽行 立神丸 十月 日午後出

御注意 御乘船ノ際ハ税關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ解纜ノ事

●新聞料 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲一ヶ年前金拾參圓

●廣告料 ▲五號活字十九字詰一行一回五十錢▲讀者五號活字十九字詰一行金六十錢

發行兼編輯人 高木久馬太

印刷人 松久禰一郎

發行所 京城西署西小門通 京城新報社 電話六六二